むぎごはん
チキンカツ
ハヤシライス
おかかあえ

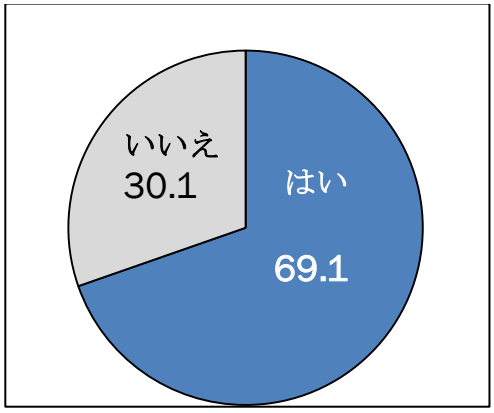
ほぼ日刊 夢の華 carat

第８１９号
神町中学校　夢色通信社
令和３年２月24日

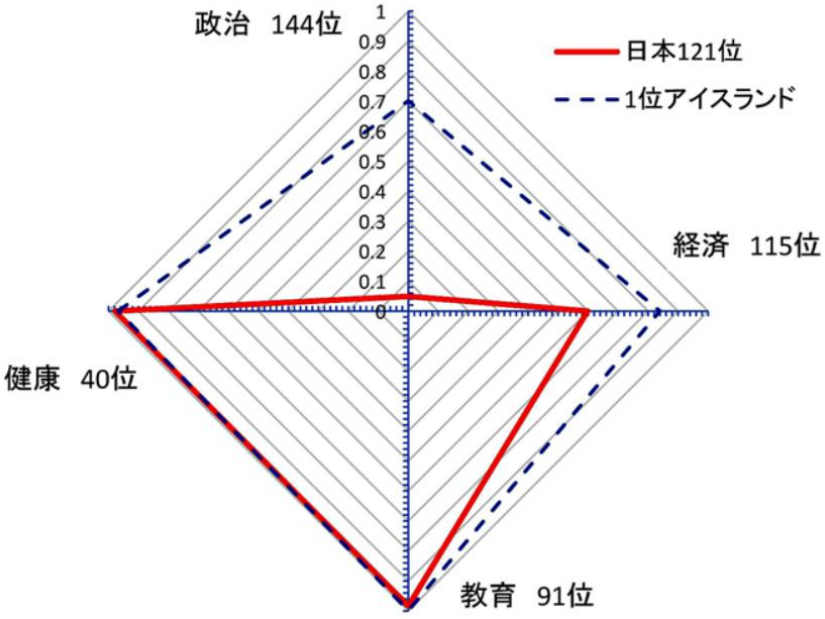
課題研究・社会　男女差別について

今日は、社会科の授業でまとめた、杉浦亜美さん（３年）のレポートを紹介します。

問）普段の生活の中で「男女の不平等」を感じることがありますか？



左のグラフ（女性へのアンケート）で、普段の生活の中で「男女の不平等」と感じることがあると答えた人は69.1%、「いいえ」と答えた人は 30.1%で、「はい」と答えた人の割合の方が多い。また、内閣府が行った「男女共同参画社会に関する世論調査」では、「社会全体を見て男女の地位は平等になっていると思うか？」という質問に対し、「男性の方が優遇されている」と回答した人は７割以上だった。この結果から、社会の中では男女の不平等を感じている人が多くいることが分かる。次に、世界の男女平等ランキング。2020 年のランキングで、日本は 153 カ国中 121 位だった。１位は１０年連続で「アイスランド」だ。右のグラフは、経済、教育、保健、政治の４分野で、日本とアイスランドを比較したものだ。どの分野でも、アイスランドは数値が高くなっている。なぜ、アイスランドは１位なのか。アイスランドは昔は男女平等ではなかったが、1975 年に国の女性の 90%がストライキを起こした。女性たちは１日仕事と家事をやめて「デイオフ」をとった。家事や職場から多くの女性が離れたことで、社会における女性の存在感を示した。その５年後には、国民から直接選挙させる大統領選挙で初めて、女性が大統領として選ばれた。



世界ではまだまだ男女平等が進んでいない国もあれば、すごく進んでいる国もあるということが分かりました。日本も早く、男女平等が進めばいいなと思いました。